日向市社会福祉協議会

社協だより

ハートフル
11月号
2022年

平時のつながりが災害時の支え合いに…

災害ボランティアセンターの立ち上げを行いました！！

日向市内に大きな被害をもたらした台風14号の影響を受け、日向市社会福祉協議会では、9月21日（水）～26日（月）の6日間、日向市社会福祉協議会本所・東郷支所で災害ボランティアセンターを開設し、災害ボランティア活動を実施しました。

6日間で20件の災害に関するボランティアの派遣調整を行い、合計128名（延べ人数）の団体、個人のボランティアの皆さんにご協力をいただきました。

今回の災害ボランティア活動につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響や災害の規模等を鑑みて、日向市内のみに限定したボランティアの募集とさせていただきました。

想定以上のボランティア活動に関する問合せがあり、平時からの地域のつながりを実感したところです。ボランティア活動にご参加いただきました団体・個人の皆さん、大変ありがとうございました。

※ 活動の詳細につきましては、本誌5ページに掲載していますので、ご覧ください。

意志あるお金、募金のチカラ。

赤い羽根共同募金

10.1運動開始啓発運動

今年もはじまりました！赤い羽根共同募金！
１０月１日にはマルイチ江良店、財光寺店様のご協力の下、運動開始啓発運動の一環として街頭募金活動をさせていただきました。
今後の展開として、各スーパー・店舗にご協力いただき、各ボランティア団体が街頭募金活動を実施予定です。
今年度も新型コロナウイルス感染拡大の状況下ではありますが、地域のつながりを絶やさないために活動していきます。その他、戸別・法人・学校・職域、店舗募金など様々な形でご協力をいただければと思います。

皆様のご協力よろしくお願いいたします。

10.1
街頭募金活動の様子

令和４年度歳末たすけあい助成事業のご案内

毎年、１２月１日から１２月３１日までの１か月間「歳末たすけあい運動」が展開されます。
地域のみなさまからいただくこの募金は、住民福祉の向上を目指し、地域の様々な福祉活動や地域住民・各団体が共同・協力して推進する地域の歳末たすけあい活動へ助成されます。
令和４年９月１２日（月）、第１回審査委員会が開催され、集まった募金をどのように使うか審議されました。日向市共同募金委員会では、次のとおり助成事業の募集を行います。

申請対象団体	（1）日向市内の区･班（自治公民館） （2）日向市内で活動する個人ボランティア、ボランティア団体 （3）日向市内で活動する民生委員･児童委員 （4）その他、日向市社会福祉協議会が認める個人･団体
対 象 事 業	令和４年12月1日から令和５年3月31日までの期間内に地域でおこなう住民福祉活動等 （例）一人暮らし高齢者宅等へのおせち料理の配達、 高齢者･障がい者とのクリスマス会、 世代間交流（餅つき、しめ縄づくり、蕎麦打ち体験など）
助　成　額	助成額については、1団体（1区･1班）・個人あたり２０，０００円を上限とする４０団体までとなります。
申 請 期 間	**令和４年10月11日（火）～ 令和４年11月11日（金）**
申請手続きから決定までの流れ	所定の様式に必要事項を記入し、事務局へご提出ください。 その後、11月末の第2回審査委員会にて審査され、決定後、助成金交付となります。

※日向市社協のホームページにも要項を掲示しております。申請書様式をダウンロードできます。

「あの人」を支えたい。困ったときはお互いさまだから。
その小さな思いが、街角から、ネットから、地域の住民から集まってくる。
意志あるお金は「あの人」を支えるための力となる。
募金をする人、活動をする人、支えられる人。
みんな、赤い羽根でつながっているのですね。

【問合せ先】 宮崎県共同募金会日向市共同募金委員会 （日向市社会福祉協議会内） 担当：黒瀬･河野

令和4年度
地域福祉部等「地域関係者の集い」を開催しました

令和４年９月２６日（月）、２８日（水）の２日に分け、日向市総合福祉センター２階集会室を会場に、地域福祉部等「地域関係者の集い」を開催しました。

今日、私たちが暮らす地域には、子どもから高齢者まであらゆる世代において、地域生活課題を抱えている人がいます。人々が直面している地域生活課題を解決にするためには、地域の実情に応じた住民相互の支え合いの仕組みの充実を図り、制度の枠組みを超えて、多機関・多職種と連携・協働しながら「丸ごと」支援することが求められています。

本市においては「住民が主体的に地域生活課題を把握し、解決を試みる体制づくり」の実践として、日向市区長公民館長連合会を中心に、各区における地域福祉部の設置及び地域福祉活動を推進しています。

財光寺圏域

中央圏域

【取組み報告・グループワーク】

「地域関係者」の集いでは、３つの自治会（新財市区・長江区・松原区）より地域福祉部の取組み報告をしていただきました。

■ **新財市区**

新財市区では、区の取組みとして、各班の班長が地域福祉部の役割を担っており、班長会で意見交換の時間を設定し、地域の見守りについての協議を行っています。また、班長の気づきを民生委員・児童委員や区長に繋ぐことを区の仕組みとして取り組んでいます。

■ **長江区**

区内に避難タワーが建設されていることや東日本大震災を契機に、もともとあった福祉部の機能を防災福祉部として変化させ、活動を進めています。定期的な避難訓練の開催や避難が難しい区民の情報収集・災害時支援等を行っています。

■ **松原区**

松原区福祉部は令和元年度に新たに地域福祉部を立ち上げた組織です。
各班から地域福祉部員を選出し、各班ごとに見守り活動を行っています。

それぞれの区においての地域の現状と課題、また地域福祉活動を推進していくための意見交換を行いました。「新たに福祉部を設置したい」や「コロナ禍により、活動が停滞していたが再開していきたい」といった前向きな声も聞かれ、充実したグループワークになりました。

【地域福祉部への後方支援活動】～これから～

現在日向市では、４０の自治会において地域福祉部を設置しており、また５つの自治会が地域福祉部に近い役割・機能を備えています。

今回の地域福祉部等「地域関係者の集い」では、各自治会からの取組み報告・意見交換の中で、未設置として把握していた自治会が、地域福祉を推進する取組みや地域福祉部に近い役割・機能があることを把握することができました。また、自治会の規模等により新たに地域福祉部を設置することが難しい自治会があることも把握できました。今後、本会としても、自治会の実情に合わせて地域福祉が推進されるよう、自治会に出向いて、区民の皆さまの意見を聞く、座談会等を実施していきたいと考えています。

担当：地域福祉課　梅田・加藤／生活福祉課　松永　☎52-2572

「世界アルツハイマー月間」
認知症啓発イベントを開催しました

国際アルツハイマー協会（ADI）と世界保健機関（WHO）が共同で制定した「世界アルツハイマーデー」（９月２１日）「世界アルツハイマー月間」（９月）に合わせて、本会でも認知症の正しい理解の促進と啓発活動を行いました。

今年度は、「日向市総合福祉センター（本会）」・「イオン日向店」・「東郷公民館（さくら館）」・「いっき東郷ショッピングセンター」にて、認知症啓発イベントを開催しました。

日向市総合福祉センター（本会）での取組み

認知症に関する取り組み紹介

書籍コーナーを設置しています

日向市における認知症に関する取組みについてまとめた掲示物や認知症書籍を窓口に設置し、啓発を行いました。

認知症書籍につきましては、「アルツハイマー月間」の期間外も貸し出しも行っています。本会に来所された際には本会職員にご気軽にお声かけください。

イオン日向店での取組み

参加者同士が想いを語る場

イオンでの多世代への啓発

「イオン日向店」でも同様に、掲示物や認知症書籍を窓口に設置し、啓発を行いました。

また、９月２７日（火）には「コミュニティカフェひなた」を開催しました。「コミュニティカフェひなた」は、毎月第４火曜日にイオン日向店で実施しています。興味がある方はご気軽に参加ください。

誰もが活躍できる社会へ…

～ しおりの配布を行いました ～

「アルツハイマー月間」に伴い、地域住民への認知症啓発、理解促進を目的として、しおりの配布を行いました。このしおりは、市内４つのカフェに参加している認知症当事者や家族、認知症サポーター、生活支援サポーターなどが想いをこめて作成したものです。間接的ではありましたが、しおりの作成を通して今回の啓発活動に参加してくださった皆さん、大変ありがとうございました。

東郷公民館（さくら館）・いっき東郷ショッピングセンターでの取組み

公民館での新たな取り組み

食べ物から認知症予防を！

東郷地区では、今年度より「東郷公民館（さくら館）」での啓発活動を実施しました。また、図書館が併設されていることもあり、認知症に関する書籍の貸し出しも行いました。「いっき東郷ショッピングセンター」では、各食品販売コーナーに「認知症予防食材パネル」を設置し、認知症にやさしい食べ物についての周知を行いました。

担当：地域福祉課　吉野　☎52-2572

台風14号の被害状況を受け、9月21日（水）～26日（月）の6日間 災害ボランティアセンターの開設を行いました

【災害ボランティアセンター（以下、災害VC）とは…】

日向市社協が作成した日向市災害VC運営マニュアルに災害VCの使命が以下のとおり、記載されています。

① 災害VCは、**地元住民が自主的に復旧・復興できない部分、行政が取り組むことができない部分の復旧・復興支援を行う。**
② 災害VCは、原則として、被災住民の衣食住が確保され、仮設住宅の整備等により**家族単位での一定の生活を営むことができるまでの支援を行う。**
③ 復旧・復興の主役はあくまでも地域住民であり、**災害VCは、地域住民の力を引き出すための自立支援を行う。**

私達日向市社協が支援を行う災害ボランティア活動は、泥の掻き出しや家財の運び出しなどがありますが、ただの作業ではなく、復旧・復興にむけた **“生活支援”** です。
今回の台風１４号災害においても、被災者に対する調査を行いながら、被災者の想いや生活に寄り添いながら支援を行いました。

【活動内容について】

家財の整理

室内清掃

家具の運び出し

■ ボランティアの派遣が可能なこと

① 土砂の運び出し　② がれきの撤去　③ 室内清掃　④ 家財道具の運搬・整理
⑤ たたみあげ、運び出し など

■ ボランティアの派遣を行う判断基準

① 危険な作業や専門技術の必要な作業ではないか（屋根の修理等）
② ボランティアの安全が確保できない場所での作業ではないか
③ 企業や商店等の営利活動に関することではないか
④ 行政の行う活動ではないか（今回の台風１４号であれば、消毒作業やゴミの撤去作業等）
⑤ 政治や宗教活動に関することではないか
⑥ 極端な重労働ではないか
⑦ 親族の支援を借りることができないか　　など

上記のボランティアの派遣を行う判断基準は**絶対ではありません。**
職員が出向いて行う現地調査の結果や派遣できるボランティアの状況等も考慮しながら優先順位・派遣の可否を決めてボランティアの派遣をしていきます。

災害VCは９月２６日をもって閉所しましたが、**継続して通常のボランティアセンター業務の一環として災害支援に関する相談等を受け付けています。**　詳しくは担当まで、問合せください。

【支援物資寄贈】

NPO法人フードバンク日向　様　　大塚製薬株式会社 熊本支店　宮崎出張所　様　　日向市赤十字奉仕団　様　　財光寺中学校　様

黒木義明（細島）　様　　他２名　様

たくさんの団体・個人ボランティアの皆様のご協力、また、支援物資の提供ありがとうございました。

担当：地域福祉課　加藤正憲　☎52-2577

民生委員・児童委員の一斉改選が行われます。

この度、全国一斉に民生委員・児童委員が改選されます。

厚生労働大臣から１２月１日付で、民生委員・児童委員、主任児童委員の委嘱状の交付され、１１月３０日をもって退任される方々には感謝状が贈られます。日向市では、１４３名（内、主任児童委員１２名）の民生委員･児童委員が、令和４年１２月１日から令和７年１１月３０日までの３年間の任期で支援活動を行います。

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣から委嘱された「地域福祉を担うボランティア」です。

日向市では8地区に分かれ、日々、相談・支援にあたっています。同じ地域で生活する住民の一員として、住民からの様々な生活上の困りごとや心配ごとに関する相談に応じ、必要な支援を受けられるよう、地域の専門機関への「つなぎ役」としての役割を担っています。民生委員・児童委員の中には、「主任児童委員」として、子どもに関する支援活動を行う委員もいます。

令和元年度　委嘱状伝達式の様子

改選により、１２月１日から民生委員・児童委員が交代する地区があります。お住いの地域の民生委員・児童委員を知りたいときは、問合せください。

担当:地域福祉課　徳丸由美

未来の福祉人を養成しました！

～九州保健福祉大学　社会福祉援助実習報告～

日向市社会福祉協議会では、８月１６日（火）～９月１６日（金）の期間、九州保健福祉大学からソーシャルワーカー（社会福祉専門職）の資格取得を目指す実習生を１名受け入れました。

日向市社協におけるソーシャルワークの実践現場を通して学んだことや社会福祉に関わる専門職を目指す学生の想いを報告します。

臨床心理学部　臨床心理学科　3年 住吉（すみよし）　琳帆（りほ）さん

実習を通して、新たな地域福祉に関する発見があり、自分自身の視野の広がりを実感することができました。

実習に行く前までは社協について浅い知識しかありませんでしたが、実習を行って、高齢者・障がい者・児童・生活困窮者など分野を超えて、地域の人たちを支える仕組みづくりを実践している社協の魅力に気づくことができました。

なにより、日向市社協職員の地域に対する熱い想いがとても印象に残っています。職員の皆さんが地域のことを想っていることが伝わってきましたし、今できることは何か考え、チームで取り組む姿には感銘を受けました。

今後、専門職として活躍するために、学校での勉強はもちろんですが、積極的に地域での活動や実践にも関わっていきたいと思います。

じどうかん・センターだより

指定管理者として日向市から管理を受託して、事業運営を行っています。

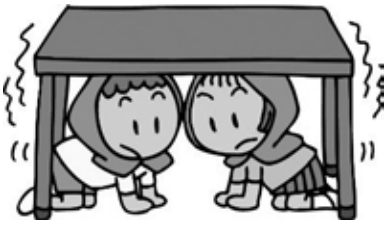
日知屋児童センター（ひちやじどうせんたー） ☎：52-8443

11月16日（水）

『避難訓練（地震対応）』（小学生・幼児親子対象）

☆地震が起きたらどうしよう・・どこに逃げたらいいの？
自分の身を守るための訓練をしましょう。

❀時　　間：15：00～16：00
❀定　　員：小学生30名　幼児親子10組



11月26日（土）

『ちょきちょきぺったん』（クリスマス）（小学生対象）

☆かわいいクリスマスの飾りを作ってお部屋に飾りましょう♪

❀時　　間：14：00～15：30
❀定　　員：15名

12月10日（土）

『冬の思い出つくっちゃおう！』（小学生・幼児親子対象）

☆大道芸人のおねえさんがやってきます！
ワクワクするパフォーマンスをみんなで楽しもう！

❀時　　間：14：00～15：00
❀定　　員：小学生30名　幼児親子10組

12月24日（土）

『クリスマスコンサート』（小学生・幼児親子対象）

☆日向市吹奏楽団の演奏を楽しみましょう♪素敵な音楽を聴いて、すてきなクリスマスイブにしようね♥

❀時　　間：14：00～15：00
❀定　　員：小学生30名　幼児親子10組

大王谷児童館（だいおうだにじどうかん） ☎：66-1177

11月2日（水）

『ふれあい教室』（幼児親子対象）

☆親子でスキンシップ！
“より健やかによりしあわせに！”
体を動かしながら親子で
いっぱい触れ合いましょう♪

❀時　　間：10：30～11：30
❀定　　員：親子で12組

11月12日（土）

『フラワーアレンジメント』（小学生対象）

☆ステキなアレンジフラワー♡心を込めてお花を活けてみましょう♪お花屋さんが優しく教えてくれますよ。

❀時　　間：14：00～15：30
❀定　　員：30名

11月26日（土）

『おたのしみショー☆』（小学生・幼児親子対象）

☆パフォーマー「かめちゃん」による
パフォーマンスショー！
ストリートダンス、パントマイムたのしいよ～♬

❀時　　間：14：00～15：30
❀定　　員：30名

12月16日（金）

『クリスマス会』（幼児親子対象）

☆ウキウキワクワクのクリスマス！
サンタさんのプレゼントは
なにかなぁ♪

❀時　　間：10：30～11：30
❀定　　員：親子で15組程度

12月17日（土）

『クリスマス会』（小学生対象）

☆メリークリスマス♬
ジングルベル　ジングルベル　鈴が鳴る～♬
歌って　踊って　楽しく過ごしましょう。

❀時　　間：14：00～15：30
❀定　　員：30名

標記イベントへの参加については、必ず事前に問合せください。定員になり次第、締め切ります。
行事は全て無料となっておりますが、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、中止または人数制限を設ける可能性があります。その場合は、申し込みをされた方に直接ご連絡を差し上げます。
皆様のご理解とご協力をお願いします。

～職員紹介～

令和4年9月に新たに入職した職員を紹介します。

地域福祉課　地域支援係
ボランティアコーディネーター

黒木（くろぎ）　里千恵（りちえ）

社協職員一丸となって地域福祉の推進に努めてまいります。今後とも、よろしくお願いいたします！

いきいき百歳体操推進フリーペーパー

ぼちぼち

BOCHI BOCHI

カラダ・ココロ・いきいき

Vol.2　完成！！

百歳体操フリーペーパー『ぼちぼち』第2号が完成しました！！

この冊子は、コロナ禍で百歳体操の休止・再開を繰り返す中、各会場の取組みを知り、参加者の“つながり”づくりや体操継続への活力を持ってもらうことを目的に発刊しました。

創刊号を読んでいただいた方からも「次が楽しみ」「活動の参考にしたい」など嬉しい反響もたくさんいただいております。

第2号も“いつまでも好きなことをつづけたい”をテーマに、元気でイキイキとしたモデルさんを表紙に、にぎやかな楽しい内容となっております。

これからも各会場の情報を順次発信していきます！

ホームページでも
ご覧いただけます！

香典返し・一般寄付ありがとうございました。

〈香典返し〉敬称略　　令和４年８月分

喪主（または寄付者）	故人	地区
一山智道	一山幸代	鶴野
辰己廣實	辰己安与	松原
黒田美智子	佐々木宣吉	仲深
黒木由利子	黒木道治	庄手
木田信代	黒木春美	平岩
海野喜彦	海野テルエ	坪谷
児玉利栄子	井口サチ子	亀崎東
黒木清幸	黒木千恵都	松原
三樹恵美子	三樹美佐子	曽根
黒木スミ子	黒木長利	幡浦
西野勉	西野峯男	比良

〈一般寄付金〉敬称略　　令和４年８月分

氏名	金額（円）
東洋プロパン瓦斯株式会社	60,000円

〈物品寄贈寄付者〉敬称略　　令和４年８月分

氏名	地区	物品
黒田　今朝枝	仲深	衣類
黒木　スミ子	幡浦	紙おむつ・尿取りパッド

〈香典返し〉敬称略　　令和４年９月分

喪主（または寄付者）	故人	地区
江藤町代	江藤宇一	下原
中里光伸	中里弘	比良
菊地寿賀	菊地大	幡浦
甲斐絹代	甲斐初男	往還
是澤ヨシエ	兒玉チヨ子	伊勢
有光久美子	有光菊次	大王谷
松葉芳之	松葉スエ子	本宮
海野喜久男	海野テツ子	福瀬
是澤博史	是澤雄子	東草場
中瀬秀彦	中瀬タマエ	美砂
海野宏	海野清隆	永江
黒木良一	黒木トミ子	西川内

〈一般寄付金〉敬称略　　令和４年９月分

氏名	金額（円）
黒木　一彦	金一封
一般社団法人　日向青年会議所	50,000円

〈物品寄贈寄付者〉敬称略　　令和４年９月分

氏名	地区	物品
心光山　正念寺	中町	尿取りパッド

【発行者】
社会福祉法人
日向市社会福祉協議会
［日向市生活相談・支援センター心（ここ）から］
［日向市ボランティア・市民活動センター］
〔日向本所〕
〒883-0034　日向市大字富高207-3
日向市総合福祉センター
TEL(0982)52-2572／FAX(0982)52-9562
ホームページアドレス　http://hyuga-shakyo.or.jp/
Eメールアドレス　hyuga207@eagle.ocn.ne.jp
〔東郷支所〕
〒883-0102　日向市東郷町山陰丙1265-2
日向市東郷地区総合福祉センター
TEL(0982)69-2116／FAX(0982)69-2274
この情報誌は市民の皆様からいただいた社協一般会員会費で作られています。奇数月に発行。
この情報紙は再生紙を利用しています。
印刷所　有限会社　第一印刷